

PrimeShip-PSC Intelligence 利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、一般財団法人日本海事協会（以下「本会」といいます。）が PrimeShip-PSC Intelligence（以下「本プラットフォーム」といいます。）で提供する、PSC パフォーマンスの向上および船舶管理システムの改善等をサポートするためのシステムサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。本規約第3条に定める手続により登録されたユーザーの皆様（以下「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用頂きます。

第1条 （適用）

1. 本規約は、本サービスの利用条件およびユーザーと本会との間の権利義務関係を定めることを目的とし、ユーザーと本会との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。
2. 本規約の内容とその他の本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第2条 （定義）

本規約において使用する以下の用語は、別途定める場合を除き、各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1) 「登録希望者」とは、本サービスの利用を希望する者をいいます。
- (2) 「無償ユーザー」とは、ユーザーのうち、NK 船級船の管理者もしくは所有者、または本会において ISM, ISPS, もしくは MLC を実施し当該審査・検査情報を本会に登録している船舶の管理者もしくは所有者に該当する者をいいます。
- (3) 「有償ユーザー」とは、ユーザーのうち、無償ユーザーに該当しない者をいいます。
- (4) 「料金表」とは、有償ユーザーに対する本サービスの提供に係る利用料金等が記載された別紙見積書をいい、料金表は本規約の一部を構成するものとします。
- (5) 「ISM」とは、国際安全管理コード（ISM Code）に則り、本会が実施する審査および証明をいいます。
- (6) 「ISPS」とは、船舶と港湾施設の保安のための国際コード（ISPS Code）に則り、本会が実施する審査および証明をいいます。
- (7) 「MLC」とは、2006年海上労働条約（MLC,2006）に則り、本会が実施する検査および証明をいいます。
- (8) 「NK 船級船」とは、本会によって船級を付与された船舶を個別にまたは総称していいます。
- (9) 「NK フリート」とは、船級に関わらず本プラットフォームに登録された全ての船舶を個別にまたは総称していいます。

- (10) 「PSC」とは、各国の港に寄港する船舶に対して当該国の検査官等により行われる Port State Control（立入検査）をいいます。
- (11) 「PSC レポート」とは、PSC の検査結果に基づき当該検査を実施した検査官等により作成されるレポート、命令書その他これらに付随関連する一切の情報成果物を総称していいます。
- (12) 「PSC 関連情報」とは、本会の検査員または審査員が、臨検または立会等により PSC に付随関連して作成するレポート、報告書、写真、画像、映像その他一切の情報成果物を総称していいます。
- (13) 「PSC データ」とは、PSC レポートおよび PSC 関連情報に係るデータを総称していいます。

第3条 （利用登録）

1. 登録希望者が、本規約を遵守することに同意し、本会の定める方法によって利用登録を申請し、本会がこれを承認する場合には、本項に基づき登録希望者に対して通知します。本サービスのユーザーとしての利用登録は、本項の通知の発送ならびにユーザーID およびパスワードの発行をもって完了するものとし、本サービスのユーザーとしての利用登録の完了日をもって、ユーザーと本会との間の本サービスの利用に関する契約が成立するものとし、
2. 本会は、登録希望者に以下の事由があると判断した場合、登録希望者による利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとし、
 - (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - (3) 利用申込書の記入欄に不足がある場合
 - (4) 登録希望者が、反社会的勢力に該当し、または反社会的勢力と何らかの関係性を有することが判明した場合
 - (5) 登録希望者の利用登録によって、監督官庁その他の政府または公の機関が、その法令等に基づき、本会に対してその業務に重大な影響を及ぼす制裁、禁止、制限等の措置を課した場合、またはその恐れがあると本会が判断した場合
 - (6) その他、本会が利用登録を相当でないと判断した場合
3. ユーザーは、本条第 1 項に基づく利用登録の申請内容に変更があった場合、本会の定める方法により当該変更内容を、遅滞なく本会に届け出るものとし、
4. 本会は、各登録希望者または各ユーザーの無償ユーザーへの該当性を、自己の裁量に基づき、判断するものとし、(i)無償ユーザーが無償ユーザーとしての地位を喪失した場合における有償ユーザーとしての再利用登録、および(ii)有償ユーザーが無償ユーザーへ該当することとなった場合における無償ユーザーとしての利用登録は、ユーザーが利用登録の申請に基づき行うものとし、この場合における利用登録手続は、本条及び第 4 条に準ずるものとし、
5. 本会は、本条に基づき本会が行った行為により登録希望者またはユーザーに生じた損失、損害につき、一切の責任を負いません。

第4条 (ユーザーID およびパスワードの管理)

1. 本会は、登録希望者による利用登録の申請を承認した場合、登録希望者に対し、利用登録の申請内容に応じて、ユーザーID 及びパスワードを発行します。但し、有償ユーザーに対するユーザーID 及びパスワードの発行は、登録希望者が、本会からの請求書に従い、本会が指定する期日までに、本サービスの利用料金の支払いを完了することを条件とします。
2. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーID およびパスワードを管理するものとします。
3. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。本会は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。
4. 本会は、ユーザーID またはパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任につき、一切の責任を負いません。

第5条 (禁止事項)

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為または以下の行為に該当すると本会が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 本会のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (2) 本会の本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (3) 他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- (4) 他のユーザーに成りすます行為
- (5) 本サービスの利用により取得したレポート、分析結果等を、本会の事前の承諾なく、第三者に提供、開示または公表する行為
- (6) 本サービスのシステムを改良、改善等して自己または第三者のために使用する行為
- (7) 本サービスのシステムの解析、探知、デコンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングその他本サービスに係るコンピューター・システムのソースコードを入手しようとする行為
- (8) 本サービスに関連して、直接または間接に利益を供与する行為
- (9) 虚偽のPSCレポートのアップロードやデータ入力を行う行為
- (10) その他、本会が不適切と判断する行為

第6条 (本サービスの提供の停止等)

1. 本会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 - (1) 本サービスにかかるシステムの保守点検または更新を行う場合
 - (2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

- (3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 - (4) その他、本会が本サービスの提供が困難と判断した場合
2. 本会は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第7条 （利用制限および利用登録の抹消）

1. 本会は、以下の場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての利用登録を抹消することができるものとします。
- (1) 有償ユーザーが、本サービスの利用料金について、本会が指定した支払期日を経過し、相当期間を定めて催告したにも関わらずなおその期間内に支払わない場合
 - (2) 本規約のいずれかの条項に違反し、30 日の猶予期間をもってした催告後も当該違反が是正されない場合
 - (3) 利用登録の申請内容に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (4) 無償ユーザーが、無償ユーザーとしての地位を喪失した場合
 - (5) ユーザーが、反社会的勢力に該当し、または反社会的勢力と何らかの関係を有することが判明した場合
 - (6) その他、本会がユーザーとしての利用登録または本サービスの利用を適当でないと判断した場合
2. 本会は、本条に基づき本会が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第8条 （契約期間）

本サービスの契約期間は、本サービスの利用登録の完了日より 1 年間とし（以下、1 年間毎の本サービスの契約期間を「本契約期間」といいます。）、以後、本契約期間の終了日の 1 ヶ月前までに、ユーザーまたは本会から相手方に対し、更新しない旨の書面による通知がない限り、同一の条件で、本契約期間は 1 年間更新されるものとし、以降も同様とします。但し、有償ユーザーについては、本会からの請求書に従い、本会が指定する期日までに、利用料金の支払いがなされることを更新の条件とします。

第9条 （ユーザーによる解除）

ユーザーは、本契約期間終了日の 1 ヶ月前までに、本会所定の方法で本会に通知することにより、本サービスの本契約期間を更新しないことができます。但し、この場合であっても、ユーザーは、本契約期間の終了日まで本サービスを引き続き利用することができます。

第10条 （利用料金及び支払方法）

1. 無償ユーザーに対する本会による本サービスの提供は、無償とします。

2. 有償ユーザーに対する本会による本サービスの提供に係る利用料金及び支払方法等は、別紙料金表の様式にて本会が別途提示する内容のとおりとします。
3. 本会は、その理由の如何を問わず、有償ユーザーが既に支払った利用料金を、返還しないものとします。

第11条 (PSC データの入力)

1. 各ユーザーは、本サービスの利用にあたり、ユーザーが本プラットフォーム上で管理する船舶(以下「管理船舶」といいます。)の PSC レポートに係る PSC データを、本プラットフォームのシステムを通じて、自ら入力するものとします。
2. 本会は、本条に基づき各ユーザーが行った PSC データの誤入力、入力過誤等によってユーザーに生じた損害に関する責任につき、一切の責任を負いません。

第12条 (PSC データの利用目的および利用条件)

1. 本会は、本プラットフォームに登録された PSC データを、以下の各号に定める利用目的で利用するものとします。
 - (1) ユーザーの管理船舶に対する PSC 実施結果(以下「PSC パフォーマンス」といいます。)の評価およびユーザーの管理船舶に対する指摘欠陥内容についての分析・調査, ならびにこれらの評価, 分析・調査結果の当該ユーザーへの提供
 - (2) 以下に定める事項の分析・調査を目的とする, PSC データを統計的に処理した統計情報(以下「PSC 統計情報」といいます。)および個船が判別不能となる処理を施した PSC 関連情報(写真, 画像データに限ります。)の作成, ならびにこれらの本サービスのユーザーへの提供
 - (ア) 各国・港の PSC の傾向および指摘欠陥傾向の分析・調査
 - (イ) NK フリートに対する指摘欠陥傾向および NK フリートの PSC パフォーマンスの分析・調査
 - (ウ) その他, 本サービスで提供される傾向分析
 - (3) PSC 統計情報および個船が判別不能となる処理を施した PSC 関連情報(写真, 画像データに限ります。)の刊行物への掲載, 公表
 - (4) 本サービスの改良, 改善, 向上, バージョンアップ等
 - (5) 本サービスの利用状況の分析・調査
 - (6) その他, 上記利用目的に付随すると本会が判断した目的
2. 本会は、各ユーザーの管理船舶に係る PSC データを、当該ユーザーの承諾なく、他のユーザーその他の第三者に提供することはありません。但し、前項で認められる場合を除きます。
3. 本会は、各ユーザーが本規約に基づきユーザーとしての利用登録を抹消された場合その他の事由により本サービスの利用を停止・終了した場合であっても、引き続き当該ユーザーの管理船舶に関する PSC データを管理・保管し、本条に定める範囲で利用できるものとします。但し、PSC データの保管・管理を保証するものではありません。

第13条 （免責事項）

1. 本会は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。
2. 本会は、本サービスに関連してユーザーに提供される情報(PSC データ、PSC 統計情報及び各ユーザーが入力したPSC データを含みますが、これに限られません。以下本条において同じです。)の正確性、完全性、安全性、有効性および特定目的適合性並びに第三者の知的財産権その他の権利を侵害しないことを、何ら保証するものではありません。
3. 本サービスに関連してユーザーに提供される情報は、ユーザー自身によるPSCパフォーマンスの向上および船舶管理システムの改善等をサポートする目的で提供される参考情報であり、ユーザーは、自己の責任と判断に基づきこれを利用するものとし、本サービスを利用してなされた一切の行為およびその結果(拘留、指摘欠陥の有無等のPSC結果を含むが、これに限られません。)について責任を負うものとし、本会は、いかなる場合であっても、ユーザーによる本サービスの利用の結果につき、一切責任を負いません。

第14条 （サービス内容の変更等）

本会は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第15条 （利用規約の変更）

本会は、合理的に必要と判断した場合には、ユーザーに個別に通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとし、但し、本会は、本規約を変更する場合、本会のホームページ等において、本規約を変更する旨、変更後の本規約の内容および変更の効力発生時期等を公表するものとし、

第16条 （通知または連絡）

ユーザーと本会との間の通知または連絡は、本会の定める方法によって行うものとし、

第17条 （権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、本会の書面による事前の承諾なく、本規約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第18条 （準拠法）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。

第19条 （仲裁）

1. 本規約その他本サービスに関して当事者間に争いを生じたときは、各当事者は、東京を仲裁地として、一般社団法人日本海運集会所海事仲裁委員会に仲裁判断を依頼し、仲裁人の判断を最終のものとしてこれに従うものとします。
2. 仲裁人の選任、仲裁手続その他仲裁に関する一切の事項は、一般社団法人日本海運集会所海事仲裁委員会の仲裁規則によるものとします。

以上